

## 江南区自治協議会 令和3年度 第2回 まちづくり部会 会議概要

### 【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和3年度 第2回まちづくり部会
- 日時：令和3年5月27日（木）午後3時00分～午後4時00分
- 場所：江南区役所 201 会議室
- 出席委員：坂井委員、長場委員、西脇委員、畑野委員、小野委員、小菅委員、遠藤委員、小林委員、伊藤委員、佐藤弘明委員 以上 10 名(欠席：田村委員 以上 1 名)
- 事務局：建設課長、産業振興課長補佐、地域総務課長補佐、地域総務課係長 以上 4 名
- 傍聴 0 名

### 【審議内容等】

#### 1. 令和3年度のまちづくり部会の取り組みについて

事務局より年間スケジュール案及び江南区の公共交通の現状について説明があった後、今年度のまちづくり部会の取組について意見交換を行った。

#### <主な意見>

##### ●公共交通の改善に向けた検討について

- ・まずは高齢者の買い物支援といった、困っている人を助けることに焦点をあて、検討する。また、住民バスについても、人口が減少し、利用者が減っていく中でどう維持していくかについても考える必要がある。
- ・各地域が持つ課題と、その対応状況などの情報を集約し共有しながら、解決に向けて部会として何ができるかを検討することが必要。

##### ●自治協・コミ協の活性化について

- ・自治協・コミ協を知ってもらい、地域とコミ協・自治協との接点の持ち方や、地域に積極的に取り組んでもらえるような雰囲気づくりが大切。
- ・地域にとって自治協・コミ協は大きなことを行うイメージがあり、地域が抱える課題を汲み、それを行政に伝えることができるということを知らない。自治会、町内会が抱えている課題がコミ協・自治協に伝われば、それが行政に届きやすくなる。
- ・地域には、自治協やコミ協に、地域が抱える課題といった意見などを寄せてもらうよう PR すると良いのではないかと。

●その他（今後の取り組みについて）

- ・昨年度から「公共交通の改善」について議論をしており、継続して検討することとしているが、まちづくりは公共交通に限ったものではなく、広く考える。地域によって様々な課題があり、部会として解決に向けて行うべきことを検討する。
- ・交流人口を増やすことも、まちづくりに繋がる。

⇒今回、公共交通など所管分野の課題共有を図った。次回の部会では今年度何を行うかについて検討を行う。（公共交通、自治協・コミ協の活性化、ほか主体となる事業）

# 江南区自治協議会 令和3年度 第2回 安心安全部会 会議概要

## 【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和3年度 第2回安心安全部会
- 日時：令和3年5月27日（木）午後3時～4時
- 場所：江南区役所 302 会議室
- 出席委員：石井委員、石澤委員、阿部委員、山本委員、上村委員、山崎委員、和澄委員、佐藤委員、松野委員 以上9名（欠席：横木委員 以上1名）
- 事務局：地域総務課長、健康福祉課長、地域総務課副主査 以上3名
- 傍聴：0名

## 【審議内容等】

### 1. 附属機関への委員選出

「新潟市防災会議」に石井委員を選出した。

### 2. 今年度の部会での取り組みについて

<主な意見>

- ・看板や常時もっているものなどに「江南区自治協議会」や「〇〇コミュニティ協議会」など名前を入れるのはどうか。
- ・自治会加入を促すため、自治会長宅へ行くと防災グッズがもらえるというルールを作るのはどうか。
- ・避難指示が変更になったので、高齢者や視覚障がいの人などにもわかりやすく福祉的な視点を踏まえ広報したらどうか。
- ・区だよりやパンフレットなどは読んだら捨てる人もいるので、冷蔵庫に貼れるようなマグネットなど、残してもらえるようなもので配布するのはどうか。



# 江南区自治協議会 令和3年度 第2回 環境・教育部会 会議概要

## 【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和3年度 第2回環境・教育部会
- 日時：令和3年5月27日（木）午後3時～午後4時
- 場所：江南区役所 多目的ホール
- 出席委員：渡邊委員、齋藤委員、間島委員、今井委員、藤田委員、堀川委員、佐々木委員、安久津委員 以上8名（欠席：中野委員 以上1名）
- 事務局：区民生活課長、産業振興課長、亀田地区公民館長、亀田図書館長、地域総務課主査、地域総務課副主査 以上6名
- 傍聴0名

## 【審議内容等】

### 1 所管分野等の課題の共有について

<自治協議会の知名度の低さ>

- ・自治協議会の広報紙は、単独発行から区役所だよりの特集として発行する形に変更した。
- ・区役所だよりを見ない人が多い。新聞未購読で区役所だよりが配布されていなかったり、チラシを受取拒否して区だよりが配布されなかったりする人もいるようだ。情報の取得方法は個人差・世代差が大きいいため、自治会回覧やインターネット、LINEなどを活用して定期的に発信していくべきではないか。

<農業に関すること>

- ・農業を守る活動や農業と多世代交流を掛け合わせた活動ができないか。田畑に捨てられているゴミを拾う活動や、収穫ではなくそれ以外を体験するなど、農作物の価値を知ってもらいたい。

<青少年の育成に関すること>

- ・育成協などで取り扱ってほしいことなどを部会で取り上げてもよいのではないか。
- ・子どもたちはいじめなど学校関係者には話すことができない。心のつらさを話せる場所が必要ではないか。
- ・子どもたちは大人と話す機会がない。良い大人と会うこと・たくさんの人と出会うことが大切だと思う。そういう機会を作ってあげたい。
- ・子どもというより親のフォローの方が大切ではないか。

⇒次回の部会に向けて、各委員が課題や取り組み等を検討することとした。



# 江南区自治協議会 令和3年度 第1回 広報紙発行特別部会 会議概要

## 【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和3年度 第1回 広報紙発行特別部会
- 日時：令和3年6月11日（金）午前10時～午前11時30分
- 場所：江南区役所 201会議室
- 出席委員：今井委員、西脇委員、上村委員、松野委員、安久津委員 以上5名  
（欠席：畑野委員 以上1名）
- 事務局：地域総務課主査
- 傍聴0名

## 【審議内容等】

### 1 部会長・副部会長の選出

部会長及び副部会長の互選を行なった結果、部会長に今井委員、副部会長に上村委員が選出された。

### 2 江南区自治協議会広報紙発行スケジュールについて

- 第17号 区役所だより8月1日号
- 第18号 区役所だより1月16日号

### 3 広報紙の内容・レイアウト等について

- 主な意見
  - ・会長より意見のあった自治協議会の認知度向上につながる紙面づくりを目指す。
  - ・自治協議会の扇の要の図に加え、どのような団体から構成されているか分かるような図にしてはどうか。
  - ・区民に自分は図のどこに位置するか問いかけるような文言を入れてはどうか。
  - ・自治協議会では、各部会で自治協提案事業を実施するだけでなく、区役所企画事業に意見し、その意見が事業内容に反映されていることも紹介してはどうか。
  - ・自治協議会への親しみをってもらうため、会長、各部会長の顔写真を掲載する。
  - ・年2回の発行だけでなく、区役所だよりのスペースに余裕がある際に新任自治協委員の紹介を掲載するなど不定期で自治協について区だよりに掲載してはどうか。自治協の認知度向上にもつながるのではないか。

### 4 今後の予定

- ・事務局より特別部会委員にメールで入稿前の紙面案を共有し、意見をもらう。
- ・印刷業者より初校が送付された後の、7月16日（金）午前9時から第2回広報紙発行特別部会を開催し、内容の確認等を行う。





# 江南区自治協議会 令和3年度 第2回 総務特別部会 会議概要

## 開催概要

- 名称：江南区自治協議会 令和3年度 第2回総務特別部会
- 日時：令和3年6月14日（月）午後2時30分～午後3時30分
- 場所：江南区役所 301会議室
- 出席委員：坂井委員、間島委員、山崎委員、田村委員、小林委員、中野委員  
以上6名
- 事務局：地域総務課係長、同課主査1名
- 傍聴0名

## 審議内容等

### 1 江南区区ビジョンまちづくり計画の策定について

- ・次期総合計画の策定に合わせ、今年度より自治協議会とともに江南区次期区ビジョンまちづくり計画の策定を進めていく。
- ・本会議や各部会での意見交換に加え、より自治協議会と区役所が協働して策定を進めていくため、新たに区ビジョンを策定するための特別部会を設置する。
- ・今年度中に総合計画に盛り込む区ビジョン基本方針の素案を区自治協議会に報告することを目指し、作業を進めていきたい。

### 2 特別部会の構成員について

- ・各地区、部会、男女のバランスなどを考慮し、総務特別部会にて構成員の案を作成し、本会議にて諮ることとした。
- ・構成員（案）  
間島委員、今井委員、西脇委員、藤田委員、小野委員、松野委員、伊藤委員

計7名

